

矢上先生 (c.c. コーチ各位)
飛田です。お世話になっております。
今年の法政大学杯は準優勝でした。春季カップ戦決勝
戦以上にしびれる試合でした。

みんなの最後まであきらめないG AMBAりに、た
だただ感心しました。

第16回 法政大学 多摩カップ

(5/17 法政大学城山グラウンド)

<リーグ戦>

南八王子 対 藤野FC2000 4-1 (前半2-1)

得点者 小杉さん (4)

立ち上がりの守備の乱れに失点し、少しあわてま
したが、この試合で始めて右のMFをこなした小杉さ
んの大活躍で逆転勝利でした。

09・6・27 (土)
南NEWS NO13

小杉さんの素晴らしいところはDFやキーパーのミスを見逃さない
ところ。しっかり見ている証拠だと思います。

尚、DFはいつもは攻撃の片寄安さん、辻内栄さんでしたが、コー
チングが素晴らしい。後方から大きな声でマークの相手やポジショ
ンの指示を出していました。

南八王子 対 町田相原FC 1-1 (前半1-1)

得点者 矢久保空さん

この試合も守備の乱れから失点してしまいました。東京都 E ブロックでは顔見
知りの相手なので、エース成井さんが厳しいマークを受けて、ドリブル突破をさせ
てくれないばかりでなく、パスを出すタイミングを失って、オフサイドとたくさん
取られてしまいました。

値千金のゴールは前半13分のキャプテン矢久保空さんのゴール。一瞬シュート
コースが見えたのでしょう。決して鋭いシュートではありませんでしたが、手前
でバウンドするボールにキーパーがキャッチしきれずゴールに吸い込まれました。

後半途中には成井さんが接触プレーで足を痛めて退場し、危ない場面がありまし
たが、DF陣そしてキーパー東ヶ崎さんの堅守でなんとか引き分けることができま
した。

南八王子 対 鹿島ドリーマーズ 3-0 (前半2-0)

得点者 矢久保空さん、小杉さん、OG

引き分け以上で決勝進出の決まる試合ですが、守ることなく攻め続けました。ま
ず前半3分にゴール前の混戦から矢久保空さんがミドルシュートを決めて気持ち
が楽になりました。

両サイドから片寄姉妹が駆け上がりますが、そこにトップ下に入った小杉さんか
ら面白いようにスルーパスが通りました。片寄優さんのクロスバーに当たるシュート
や少しだけ左にそれた漆間花さんのシュートがありました。今日の主役はやっぱ
り小杉さん。田中さんのFKをしっかりと詰めた追加点はお見事でした。

前の試合で足を痛めた成井さんはキーパーとして出場し、安定した守備を見せて
くれました。

リーグ戦順位

G1 1位:なかの、2位:大沢、3位:上溝、4位:愛宕

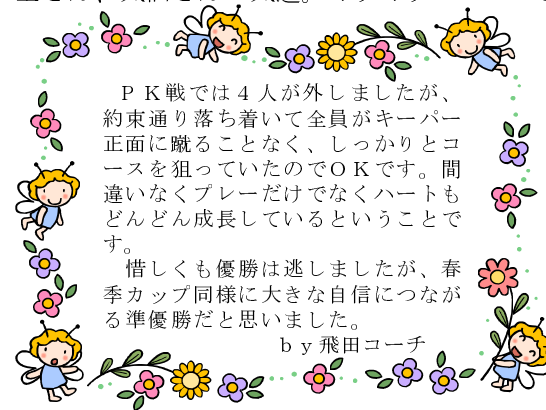
G2 1位:南八、2位:藤野、3位:鹿島、4位:町田相原

決勝戦

南八王子 対 なかの 0-0 延長0-0 PK 1-2

春季カップ決勝と同じ相手に自然と気合が入りました。ただし劣勢になることは
見えていたもので、まずしっかりと守備するため、足を痛めたエース成井さん
にはフィールドではなくキーパーでゴールを守ってもらうことにしました。危ない場
面を5点くらい救ってもらったと思います。

ただし成井さんの活躍だけではありません。この試合のみんなの集中力は過去最
高だったかもしれません。キーパー2人にほとんど仕事をさせなかった矢久保
空さん、気仙さんの気迫。ギリギリのボールを何度も足を伸ばしてカットした田中
さん。1対1に強い辻内栄さん。



PK戦では4人が外しましたが、
約束通り落ち着いて全員がキーパー
正面に蹴ることなく、しっかりとコ
ースを狙っていたのでOKです。間
違いなくプレーだけでなくハートも
どんどん成長しているということ
です。

惜しくも優勝は逃しましたが、春
季カップ同様に大きな自信につな
がる準優勝だと思いました。

by 飛田コーチ

突破されても自慢の足で追いかけて
決してあきらめなかった森さん。
延長になってもスタミナが落ちず
に相手をしつこく追い掛け回した
安井さんたちが、なかのになかなか
決定的な場面を与えませんでした。

攻撃陣では片寄姉妹のサイド突
破、小杉さん/西條さんのスルー
パス、漆間花さんのカウンター攻
撃が有効で、何度かなかのの守備
を突破しました。

疲れ果てた延長戦でもその集中
力は切れることなく、全エネルギー
を使い果たしてくれました。

6/13 Jrユース拓大杯 準決勝

南八王子 2-3 ARTE八王子

勝てそうな試合だっただけに非常に残念で悔しい結果でした。でも、皆堂々と
闘い素晴らしい内容でした。

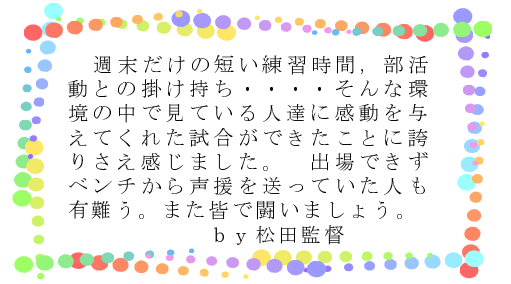
朝、ジャガイモの収穫作業を行い、とても晴れやかな笑顔で畑を後にしたので、
きっと午後は感動を与えてくれるゲームをしてくれるのでは?・・・と想っていま
した。そのとおりの60分間でした。

前半15分、カウンターから伊藤惇君がドリブルで持ち込み、クロスに走った中
島渉太君へスルーパス、鮮やかな先制点でした。再三の相手コーナーキックのピン
チを切り抜け、上野友麻君のカットしたボールから佐々木君がシュート、惜しくも
GKの正面。クリヤーが小さくなったところを詰められ同点ゴールを許す。

後半、阿部君にGKが代わる。しかし、左からミドルシュートを決められ勝ち越
しを許す。ところが、その後が凄かった。右から中島君が突破し、正確なセンタリ
ングが中央へ、走りこんだ伊藤君が見事な同点ヘディングシュート!最もベンチ
と応援席が盛り上がった瞬間でした。

足がつったり、故障する選手が出た中、
全力で闘いましたが終了5分前、右バック
ラインの裏へ走りこまれ決勝ゴールを
許してしまいました。

負けた結果には必ず原因があります。
この60分間にも確かに原因はあるの
です。しかし、あえてその事に触れよう
とは思わない今日の内容でした。



週末だけの短い練習時間、部活
動との掛け持ち・・・そんな環
境の中で見ている人達に感動を与
えてくれた試合ができたことに誇
りさえ感じました。出場できず
ベンチから声援を送っていた人も
有難う。また皆で闘いましょう。

by 松田監督

